

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

令和5年1月実施

回答 児童担当職員 7名（管理者、児童発達支援管理責任者を含む）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	5	2	長期休業中は、限られたスペースを利用人数で調整し、プログラムを立てている。障がい特性によって個別対応が可能なスペースを設けているが、状況によってはもう少し広いスペースが必要であるように感じる。また、生活介護事業との共有スペースにおいては折り合いをつけながら活動できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	0	コロナ禍であっても、多機能型のメリットを活かし、職員を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	0	大人が使用しやすい高さのものについては、ステップを備えている。案内板や名札などの色や文字の大きさ、分かりやすさに配慮が必要だと感じる。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	毎月支援会議を開催し、個別支援計画の作成、見直しを行っており、担当職員が意見を言い合える環境作りに力を入れている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	自己評価表を活用し、改善が必要な場合は担当職員間で話し合いの場を設けている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	法人ホームページや会報により公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	2	第三者による外部評価は、費用面や準備等に労力を要するため、現時点においては実施していないが、外部評価を受けない上で保護者や利用児の方々からの了承を得ることも必要であるように感じる。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	事業所内における研修計画を基に外部、内部研修を受講する機会を設定している。
適切 な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	面談やアンケート、サービス等支援計画や学校の支援計画、ひとりひとりの状況や特性を基に担当職員間で話し合いながら作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5	0	標準化された発達検査や心理検査等は実施していない。今後、事業所独自のサポートブックを活用するなどアセスメントツールを検討していく予定である。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	担当職員会議の場において、それぞれが意見を出し合える環境作りに力を入れている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	人数や天候等などの状況に応じて、新しいことに取り組めるよう担当職員間で話し合っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	ひとりひとりの支援計画を基に、保護者のニーズやそれぞれの特性等を考慮しながら設定したり、必要に応じてサポートしながら支援している。

支 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	設問のとおり作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	0	当日の流れ等、変更があった場合も確認し合いながら支援にあたっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	なるべくその日のうちに振り返りできるよう、日々のミーティング等にて共有したいと考えている。しかし、送迎等の業務により、なかなか時間を設けることができないときもあり、改善が必要である。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	アクションがあった際の環境要因や条件等をその都度把握し、再発時の対応力向上や二次的な障がいにつながらないように努めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	基本的に本人や保護者面談をすることで、ニーズの変化等に対応しながら作成している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	3	0	特別ガイドラインは意識してはいないが、ガイドラインに基づいた支援を実施できているように感じる。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	保護者の方や学校とその都度連絡を取り合っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	0	0	保護者の方や担当の相談員を通じて連絡を取り合っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	0	相談員を通して引継ぎ事項を確認したり、必要に応じ児童発達支援事業所や保育所等の担当者から直接聞き取りしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	0	関係機関と連携し、学校卒業後の生活を見据えながら支援を進めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	発達障がい者支援センターが主催する研修等に参加しており、必要に応じて連絡がとれる関係にある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	1	6	コロナ禍ということもあり、次年度より企画できるよう利用児、保護者の方々の理解を得たい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	0	基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	連絡帳や送迎、面談の際に情報共有しており、その日の出来事や様子などご家族と話す際にはご負担にならないようお伝えしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	1	現在、特別ペアレントトレーニング等の支援は実施していないが、要望等あれば実施していきたい。また、個別支援計画やサービス等利用計画において保護者支援の役割分担をしながら進める必要があるように感じる。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	面談やお知らせ文書、会報などで説明しているが、よりわかりやすい説明ができるよう工夫していきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	相談等があればその都度適切な対応に努めたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	3	コロナ禍ではあったが、保護者の方々が参加できる行事を開催することができた。次年度は保護者同士が集える場の設定等の企画も検討していきたいと考えている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情受付については、事業所内に担当窓口を設置している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	定期的に会報を発行しているが、家庭に配布するのが遅れてしまうことがあるので気を付けていきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	ガイドラインに基づき、職員間で注意喚起している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	ひとりひとりの障がい特性に合わせた配慮がまだまだ不十分であると感じる場面があり、わかりやすく伝えることができるよう工夫しながら支援にあたりたい。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	以前はアップル祭を開催し、地域の方々にも声をかけて参加を呼びかけていたが、近年はコロナ禍にて、行事等を開催することができていない。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	各種マニュアルは作成しており、随時更新している。更新した際は、職員や利用児保護者に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年2回の火災訓練、年1回の土砂災害等による避難訓練を実施している。今年度はすでに1回の火災訓練、土砂災害等による災害想定上の机上訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	事業所内において虐待防止・身体拘束適正化委員会を設置し、定例会や内部研修を実施することで権利擁護意識の向上に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	緊急やむを得ない場合には事前にご家族に説明するとともに、放課後等デイサービス計画にも位置づけるようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	保護者からの聞き取り調査を基に、必要に応じてアレルギー除去食を提供している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	0	ヒヤリハットについてはその都度積極的に記録し、事故防止に努めている。